

(科目コード : 1006420006AA)

【改訂】第3版(2019-02-28)

【科目】国語表現演習

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】選択 【学期・単位数】前期・1単位

【対象学科・専攻】生産システム,環境 1年

【担当教員】太田 たまき

【授業目標】

論理的な文章の代表的構成法を理解できる。
論理的な文章を読み、論旨を客観的に理解し、要約することができる。
自己の考えを論理的、客観的に文章で表現することができる。
必要な情報を収集・分析し、活用することができる。

【教育方針・授業概要】

文章を「書く」日本語表現能力の向上を目指す。正確な読解と文章を要約する能力を養い、意見文の作成をする。

【教科書・教材・参考書等】

教科書：大学生のための日本語表現トレーニング 実践編：福島健伸（他）：三省堂：9784385363264

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

演習形式で行う。授業後半に実践問題を課し、時間内に提出する。

【メッセージ】

授業前半の講義をもとに、授業後半では実践問題に挑戦し、時間内の提出を義務付けます。提出状況により単位取得が難しくなる場合がありますので気をつけてください。

【事前に行う準備学習】

教科書の該当箇所を読んでおいてください。

【備考】

教科書のワークシートを使用・提出するため、毎時間必ず持参のこと。

【成績評価方法】

[前期]授業内課題：100%

【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	自己の考えを論理的、客観的に文章で表現することができる。	50 %	授業内課題により評価する。
2	論理的な文章を読み、論旨を客観的に理解することができる。	50 %	授業内課題により評価する。

【本校の学習・教育目標】

(E-1) 自己の考えを論理的、客観的に口頭及び文章で表現できる

【JABEE評価】

(f) 日本語による論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力および国際的に通用するコミュニケーション基礎能力

【授業計画】(国語表現演習)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	ガイダンス	本授業の目標・方針を周知徹底するとともに、次回以降の授業概要を確認する。		次回講義の予習
第2～3回	文章を読解する	「アカデミックリーディング」の手法を身につける。	授業内でワークシートによる演習を行う。	次回講義の予習
第4回～5回	文章を要約する	文章の要約方法を学び、読解力を身につける。	授業内でワークシートによる演習を行う。	次回講義の予習
第6回～第7回	インターネットや図書館の利用方法	インターネットや図書館を活用し、情報を収集する方法を学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	次回講義の予習
第8回～第9回	堅実なレポートの書き方1	「ブレンストーミング」の利用など、堅実なレポートの書き方を身につける。	授業内でワークシートによる演習を行う。	次回講義の予習
第10回～第11回	堅実なレポートの書き方2	レポートにふさわしい体裁を身につける。	授業内でワークシートによる演習を行う。	次回講義の予習
第12回	ディベートの技法	ディベートの技法をもとに、議論の深め方を学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	次回講義の予習
第13回～第15回	小論文を作成する	社会的テーマを扱う小論文を作成する。	授業内で小論文1編を完成させる。	次回講義の予習とこれまでの総括